

令和7年度 上下水道部 運営方針

1 組織目標

(1) 公営企業として持続可能な経営を目指し、経営の健全化を図ります。

サービスを持続的・安定的に提供していくため、経営戦略に基づき、徹底した経費削減や効率化を進め、経営基盤の強化を図ります。

(2) 住環境の整った快適で安全なまちづくりを進めます。

安全・安心な水道水を安定的に供給するため、水道施設の更新などを計画的に進めます。

また、気候変動の影響に伴う豪雨による被害を最小限に抑えるため、浸水対策を進めるとともに、下水道の未普及地域の解消や、下水道施設の老朽化による突発的な事故を防ぐため、適正な維持管理に努めます。

2 重点施策・重点事業

(1) 経営基盤の強化

サービスを持続的・安定的に提供していくため、水道事業経営戦略の改定に伴う料金改定の必要性についての検討や、統廃合による下水道施設の最適化などを進め、経営基盤の強化を図ります。

- ① 水道事業経営戦略の改定
- ② 水道業務委託契約準備・調査
- ③ 浄化センターの統廃合

(2) 水道水の安定供給

安全・安心な水道水を安定的に供給するため、老朽化に伴う計画的な更新や、大規模地震に備えて管路の耐震化を行うとともに、水質監視体制の強化を図ります。

- ① 管路の耐震化と老朽管の更新
- ② 東山ポンプ場の整備
- ③ 中央監視設備の更新及び既設電気設備機能増設
- ④ 漏水調査・修繕による有収率の維持
- ⑤ P F O S 及び P F O A の監視の充実

(3) 雨水浸水（内水氾濫）対策の推進

気候変動の影響に伴う豪雨による被害を最小限に抑えるため、市街地における雨水排水の改善など、浸水対策を進めます。

- ① 下水道（雨水）整備
- ② 勝西ポンプ場の更新
- ③ 下水道施設（雨水）の管理、更新

(4) 汚水処理の適正化

公共下水道の未普及地域を解消するため、計画的に整備を進めます。また、老朽化による突発的な事故の発生を防ぐため、予防保全を進めるとともに、耐震化やマンホールトイレの設置を推進します。

- ① 下水道（汚水）整備
- ② 下水道施設（汚水）の管理、更新
- ③ 地震対策